



# 大西さとし 市議会だより

2013.07  
No.009

## 高松市議会 平成 25 年 第2回(6月)定例会の報告

高松市議会は、6月10日から24日の15日間、平成25年第3回定例会（6月議会）を開催し、平成25年度一般会計補正予算など19議案を可決し、人事案件2件に同意しました。

また、本議会において私は、一般質問を行い「行政情報の活用について」「高松市地理情報システムについて」「雇用創出について」などについて、行政の考えを質しました。

今後とも、みなさまの声を市政に反映するため、全力で取り組む所存です。引き続きのご支援、よろしくお願い申し上げます。

大西 智



## 6月定例会 一般質問の概略(抜粋)

### 行政情報の活用について

#### 「地理空間情報活用推進基本計画」および「電子行政オープンデータ戦略」について

##### ○大西議員

人口減少・少子高齢化、社会資本ストックの維持管理、地域の安全・安心の確保などの社会的課題に対し、その解決のツールとして、行政情報を生かした情報戦略およびその実行が必要であり、地方自治体においてもその役割が求められている。

国が策定している「地理空間情報活用推進基本計画」および「電子行政オープンデータ戦略」に対するご所見は。

##### ◆大西市長

地理空間情報などの行政データの活用に関し、国が活用方策や、公開データの標準的な事項を示し、環境整備が進むことにより、データ活用の拡大と高度化が図られるとともに、経済の活性化や行政の効率化に唾がるものと大いに期待しており、今後、国の舞台的な取り組み状況等を注視してまいりたい。

#### 「地理情報システム」について

##### ○大西議員

地理情報システム（通称：GIS）とは、地理的位置を手がかりに、位置に関する情報を持った空間データを、総合的に管理・加工したものを、視覚的に表示し、高度な分析や迅速な判断を可能にする技術である。

行政情報をさまざまな社会的課題を解決するツールとして有効に活用するには、全庁的な情報の共有化と、戦略的かつ高度な利用が不可欠であり

本市では、地理情報をどのように活用しているのか。また、活用における課題は。

##### ◆岡本総務局長

本市では、公有財産の管理、地籍情報管理、粗大ごみ受付・ごみステーション管理、消防救急情報システムなど、各課の個別システムのほか、汎用的に利用する内部事務用地図情報システムがある。

平成22年度に、比較的簡易に使用できる、住宅地図をベースとしたものに、各課において必要な情報を記録し、建物位置の確認のほか、防犯灯の位置や民生委員の担当エリア、統計調査エリアの確認など、複数の業務で活用している。

今後、内部事務用地図情報システムの更なる情報の共有化や、情報の迅速な更新などが、課題となっている。

The screenshot shows the Takamatsu City Official Web Site. At the top left is the Takamatsu City logo and the text 'Takamatsu City Official Web Site 高松市公式ホームページ もっと高松'. On the right, there are navigation buttons for 'UD 音声読上、文字サイズ、色を変更', '携帯サイトについて', 'ENGLISH', and '中文'. Below these are search and '検索方法について' buttons. The main content area features several image-based links: '峰山公園展望台からの市街地の眺望', '一帯一景・華林公園', and '源平合戦の古戦場・屋島'. A horizontal menu below includes '目的からさがす', 'くらしの情報', '事業者の方へ', 'イベント・観光', '市の取組み', 'オンラインサービス', and '組織からさがす'. At the bottom, there are sections for '緊急・災害関連のニュース', 'ライフイベント' (with sub-links for '就職・退職', '結婚・離婚', '引越・住まい'), and a red-bordered box containing the 'たかまっぷ' (Takamatsu Map) system logo and text '高松市地図情報システム たかまっぷ'.

## 高松市地理情報システム「たかまっぷ」について

### 通学路対策に関する情報を「たかまっぷ」に掲載する考え

#### ○大西議員

本市では、高松市の各種施設や、観光施設のほか、防災や都市計画に関する情報などを電子地図で御案内するサービスとして、高松市地図情報システム「たかまっぷ」をホームページ上に公開し、施設の場所や、詳細情報を御覧できるサービスを行っている。

昨年本市では、国からの緊急合同点検による危険箇所の抽出と、安全対策の検討および実施への要請を受け、教育委員会主導の下、市立小学校の通学路緊急合同点検等を実施した。

通学路の安全対策は、スピード感をもって、着実に実施していく必要があるが、対策が完了するまでの間は、通学する児童、保護者、また地域住民、そしてドライバーなど、広く市民が危険箇所や状況を認識し、安全意識を高める必要がある。

通学路対策に関する情報を、より分かりやすく提供する方法として、「たかまっぷ」に掲載してはどうか。

#### ◆伊佐教育局長

昨年度実施した通学路緊急合同点検の結果について、ガードレールの整備や外側線の塗り直し、横断歩道の整備などの対策を行った箇所などを一覧表と地図でホームページに掲載している。

今後、児童生徒の安全を確保するため、校区ごとの通学路も含めた危険箇所を精査し「たかまっぷ」に掲載することを検討してまいりたい。

## 雇用創出について

### 雇用の安定および福祉の向上ならびに、雇用機会の創出について

#### ○大西議員

本市では、地域の雇用や経済を支える中小企業の振興を行政運営の柱とし、地域経済の活性化に取り組む市の姿勢を広く示し、中小企業振興についての「基本理念」「施策の基本方針」と、「市の責務」「中小企業者等の努力」「大企業者の役割」「市民の理解と協力」などを定めた「高松市中小企業基本条例」を昨年12月に制定した。

当該条例では、基本方針の1つとして「中小企業者における従業員の雇用の安定および福祉の向上ならびに雇用機会の創出を図ること」としており、生活者であり、また企業活動において貴重な財産でもある従業員の存在についても定義している。

中小企業者における従業員の雇用の安定および福祉の向上ならびに雇用機会の創出に対してどのような取り組みを行っているのか。また、雇用創出に向けた今後の取り組みは。

#### ◆宮武創造都市推進局長

雇用の創出については、県の緊急雇用創出基金事業を積極的に活用し、当初予算において10事業で93人、補正予算案として、2事業10人の雇用を計画しており、全庁体制で新規雇用の創出に取り組んでいる。

また、秋には高松商工会議所や香川労働局等と連携し「就職面接会」を、冬には新規学卒者や未就労者等を対象に「就活応援・適職相談」を開催する。

雇用創出に向けた今後の取り組みとして、就職支援の担当課相互の情報連携や関係機関との連携強化等を図るため、新たに高松市就労支援情報共有連絡会を設置し、就労支援事業をより円滑に実施していく。



# 活動日記



4/12 木太北部幼稚園入園式



4/22～24 富士政治大学 政治専科



4/28 木太地区町民大運動会



5/1 香川県メーカー中央集会



5/12 木太百寿会総会



5/18 木太北部小学校 春季大運動会



5/25 新開東自治会交流会



6/22 四電工労組 議会報告会



6/22 政策研究フォーラム



6/22 子ども会フットボール大会



7/4 木太保育所夕涼み会



7/6 四電技術コンサルタント労組 定時大会

発行:大西さとし後援会

<http://www.ohnishi-satoshi.jp>

◆後援会連絡所

〒760-0050

高松市亀井町 7-9 高松電気ビル 7階

TEL(087)837-2777 FAX(087)837-8783

◆後援会事務所

〒760-0080

高松市木太町 1849-1-602

TEL 090-8696-1730

